



9月の中旬に学生たちは、研修コースのまとめとして、これまで学習したことを定着させ、さらに発展させることを目的に、小田原・箱根を訪れました。6ヶ月の大変なコースで日本語を学んできた彼らですが、まだまだ新しいこととの出会いがあったようです。

To wrap up the course, in the middle of September, the students visited Odawara and Hakone to consolidate and further develop their knowledge about Japan and Japanese language. Although they have spent a grueling 6 months learning Japanese, they seemed to experience many new things ☺

大涌谷（おおわくだに）

おおわくだにはとてもおもしろかったです。せかいの中でも、見ることがむずかしいところが見られました。このばしょのしぜんはとてもきれいだと思います。

おおわくだにではたらく人がいんしょうででした。たくさんいおうがありますから、とてもおもしろかったです。でも、たくさんのいおうはけんこうによくないとおもいます。

あき、おおわくだにはとてもきれいだと思います。

（オフ／タイ）

箱根関所（はこねせきしょ）

むかし、ここはたいせつな所でした。とうきょうからきょうとに行く時、この関所をつうかしなければいけません。とうきょうから女の人がにげないようによくしらべるところです。よくないことですが、いいせんりやくだと思ひます。山の上からみずうみがよく見えるのはすばらしいことだと思ひます。

（リン／ミャンマー）



Most students started learning Japanese in mid-April, so their Japanese might sound a little unnatural. We would appreciate your understanding.



旧東海道（きゅうとうかいどう）

私はこの道で多くのれきしてきできことがあったと思ひます。この道は京都ととうきょうをむすぶしゅようどうろでした。この道は大きいもりのまん中に作られました。どうろのそばに大きな木がたくさんあったので、私はその道にそって、あるいていたとき、さむくかんじました。しぜんにちかかったので、リラックスできました。

（サイ／ミャンマー）

日本語教室より

研修旅行中はVol.2でご紹介したiOSのアプリケーションであるARISを使って、フィールドワークをしながら道中にある歴史的、文化的なところを見ていきました。ここに留学生が書いたのはそのうちの一部ですが、実際に話を聞いていると、それ以外にも思わぬところに目をつけていて、とても興味深かったです。また、ARIS上で、留学生が見つけたものをお見せできればと思いますので、お時間のあるときにARISをご覧ください。



ARIS (iOS APP)

また、この研修旅行前に勉強の成果の発表として「TMDUの前、間、後」というトピックでプレゼンを行いました。それらのプレゼンを録音したものをYouTubeにアップロードする予定ですので、こちらもご覧いただけますと幸いです。<http://bit.ly/2wQRLi8>